

琉球大学学術リポジトリ

委員会報告

メタデータ	言語: 出版者: 南方資源利用技術研究会 公開日: 2014-10-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: - メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/0002017554

○ 委員会報告

[理事・編集合同委員会]

出席者 泉 裕巳、平良 治男、照屋 輝一、

当山 清善、島村 盛永、幹事3名

日 時 昭和63年3月16日 16～18時

場 所 琉球大学農学部農業工学科会議室

議 事

- ・昭和62年度の活動経過について事務局から説明があり承認された。
- ・研究会誌（第4巻第1号）の編集状況について編集幹事から説明があり承認された。
- ・会員による海外調査については可能な限り支援することが了承され、日中甘蔗技術交流に関連して泉裕巳氏（琉球大学農学部）の中国調査への助成が承認された。
- ・第8回総会を昭和63年7月に、第5回研究発表会を11月に開催することが了承された。
これらに関連して「シンポジウム」・「講演会」等の開催についても検討された。
- ・構成会員に対応した活動を積極的に展開することで合意が得られ、その一環としてパンフレット「活動の紹介」を作成することになった。

[理事会]

出席者 泉 裕巳、垣花 郁夫、金城 清郎、平良 治男、照屋 輝一、

当山 清善、島村 盛永、川満 恵清、宮里 清松、森田 大、

屋我 嗣良、大屋 一弘、幹事5名

日 時 昭和63年6月10日 17～19時

場 所 琉球大学農学部農業工学科会議室

議 事

- ・第8回総会を7月16日（土）琉球大学農学部で開催することになった。
- ・新年度の予算が成立する総会までの期間（6月～7月）については補正予算で対処することが認められた。

- ・第8回総会の議題について事務局より説明があり承認された。
- ・研究会誌の充実等に伴う運営費の増加に対処するため、特別会員の勧誘と会費値上げが検討され、前者を中心に努力することになった。後者については会員の理解を得るための状況説明にとどめ、継続審議することになった。
- ・第8回総会時の特別講演について検討された。

○ 第5回研究発表会開催の予告

第5回研究発表会は、今秋11月頃に開催する予定です。多くの発表を期待しております。具体的な日程等は決まり次第お知らせしますが、発表の準備を進めておいていただきたいと思います。また同時に行う特別講演等について企画のある方がおられましたら、庶務幹事まで連絡下さい。

○ 海外視察・技術交流報告

本会の国際技術交流の一環として2件の海外視察について助成金が支給されました。1件は野瀬昭博氏（琉球大学農学部）の台湾の農業事情調査で、昭和62年12月1日～12月12日の日程で実施されたものです。これにつきましては研究会誌第4巻第1号に報告されていますのでご覧下さい。他の1件は日中甘蔗技術交流の第1段階として泉裕巳氏（琉球大学農学部）をはじめ7名（内、本会会員5名）の視察団による訪中で、昭和63年4月9日～4月22日の日程で実施されました。報告は次の研究会誌（第5巻）となりますので、とりあえずスケジュールの概要のみを掲げておきます。

4月9日	長崎 → 上海
4月10日	上海 → 福建、福建農学院甘蔗総合研究所
4月11日	仙游糖廠
4月12日	莆田市農業局、夕食懇談会
4月13日	鼓山
4月14日	広州市

4月15日 広豊糖廠および先進農場、洋青第2工場
4月16日 徐聞県にて座談会
4月17日 龍塘糖廠
4月18日 海南甘蔗育種場
4月19日 移動
4月20日 香港
4月21日 福岡
4月22日 帰沖

○ 会誌発行に関するお知らせ

本会研究会誌第4巻第1号の発行は校正等の関係で大幅に遅れておりますが、間もなく皆様に配布致します。皆様にご迷惑かけていますこと、深くお詫びいたします。今回は多数の投稿があり、報文7編、総説1編、報告1編、寄稿2編となっております。本会の活動をより充実させるために、今後とも幅広い分野からの投稿を期待しております。第5巻第1号への投稿締切は12月末日となっておりますので早目に準備をお願いします。なお原稿の作成要領等につきましては研究会誌、ニュースレター等を参照いただくか、編集幹事まで問い合わせ下さい。

○ 第4回研究発表会および特別講演会報告

昭和62年11月7日(土)に琉球大学農学部において第4回研究発表会および特別講演会が開催されました。研究発表は8件で、特別講演では3名の演者より興味深い話題提供があり、予定の終了時刻を大幅にオーバーする程の盛会でした。内容等につきましてはニュースレターNo. 17あるいは研究会誌第4巻第1号をごらん下さい。

○ パンフレット「活動の紹介」について

本会は昭和56年12月に発足しましたが、その後の全活動を収録したパンフレットを昭和63年度事業計画の一環として作成しました。これで本会を広くPRし会員を増やすことも考えております。

会員の皆様で本パンフレットを必要とされる方には可能な範囲でお分けしますので事務局まで御一報下さい。これを利用して身近な方に入会の勧誘をしていただければ幸いです。

○ 植物（野菜）工場に関する情報収集について

開発システム部会では、植物工場を当面の活動課題として取りあげ、情報収集、勉強会（講演会を含む）、研究活動を進めていく予定です。植物工場に関する資料、御意見等がございましたら世話係・上野（琉大農学部）まで御連絡下さい。活動の具体的な方針が決まりましたらニュースレター等でお知らせ致しますので御期待下さい。

○ あとがき

- ・沖縄は例年になく暑さと、今年前半の多雨とは違って変って雨のない"正しい沖縄の夏"の盛りです。
- ・一方、内地では8月の声を聞いてようやく梅雨が明け、涼しい夏の前半のようでした。水害のニュースを耳にしますと被災者の皆様に同情するとともに、あの雨を少し沖縄へ回してもらえないかと思ったりもします。
- ・と言っている内に熱低の量産体制が整い、何だかはっきりしない天気になってきました。
- ・9月の声を聞かない内にニュースレターも発行しなければなりません。
- ・総会時の特別講演では沖縄県工業連合会の宮城専務から檄が飛び、それに対して懇親会では各界の主張とビールを交えての混戦となり、森川副会長の名司会のもとに千原（琉大のある所です）の夜はいやが上にも盛り上がっていきました。

(庶務幹事)